

自民党公認

橋本がく

「あたり前に
安心して暮らせる日本」
を取り戻す

橋本がくは、普通に働けば安定した生活ができ、こどもが安心して成長し、病気やケガのときには身近な医療を受けられる——
そんな「あたり前」が守られる日本を目指します。
地域の声に真摯に耳を傾け、現場で感じた課題を国政へとつなぎ、平和で安心できる社会を次の世代へ引き継ぐため、三つの挑戦に全力で取り組みます。

橋本がく

橋本がくプロフィール

生年月日 昭和49年2月5日
座右の銘 「義を見てせざるは勇無きなり」「自我作古」
趣味 釣り、剣道、野球、山歩き

自民党における役職
自由民主党岡山県支部連合会 常任顧問
自由民主党岡山県第四選挙区支部 支部長

略歴

平成4年3月	関西学園岡山高等学校 卒業	令和3年11月	衆議院 厚生労働委員会 委員長 就任
平成10年3月	慶応義塾大学大学院政策・メディア研究科 修了	令和4年10月	衆議院 地域創生に関する特別委員会 委員長 就任
平成10年4月	株式会社三菱総合研究所 入社	令和5年1月	衆議院 地域活性化・こども政策・デジタル社会形成に関する特別委員会 委員長 就任
平成17年9月	衆議院議員 初当選（以降当選5回）	令和5年10月	衆議院 厚生労働委員会 与党筆頭理事 就任
平成26年9月	厚生労働大臣政務官 就任	衆議院 地域活性化・こども政策・デジタル社会形成に関する特別委員会 委員 就任	
平成27年10月	自由民主党 外交部会長 就任	衆議院 予算委員会 理事 就任	
平成28年8月	厚生労働副大臣 就任	令和6年1月	川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部 医療データサイエンス学科 特任教授 就任
平成29年8月	自由民主党 政務調査会 厚生労働部会長 就任		
平成30年10月	自由民主党 組織運動本部 団体総局次長 就任		
令和元年9月	厚生労働副大臣 就任		

地方に活力を — 賃上げと投資で地域経済を強く

- ・経済成長の果実を地域全体へ行き渡らせる政治へ
- ・GX投資による産業基盤の強化と雇用創出
- ・物流・防災インフラ整備による経済活動の下支え
- ・農業・中小企業支援で持続的な賃上げを実現
- ・倉敷・早島を地方創生のトップモデルに

挑戦

1

健康と安心をつなぐ — 攻めの予防医療を充実

- ・社会保障を守る鍵は「病気を減らす」政策
- ・予防医療を医療保険に組み込み、健康寿命を延ばす
- ・DX・AI活用で医療の質と効率を向上
- ・必要な医療を誰もが受けられる体制を堅持
- ・現役世代の負担軽減と制度の持続可能性を両立

挑戦

2

未来をつくる — こどもまんなか社会の実現

- ・こどもを社会全体で支える仕組みづくり
- ・子育て支援のさらなる充実
- ・若い世代の負担を軽減し、希望を後押し
- ・こどもが大切にされる社会の実現
- ・子を持ちたいという想いが自然に叶う日本へ
- ・こどもたちのために、我が国の平和を守る外交と安全保障

挑戦

3

日本再建

LINE 友だち追加

